

# 入札公告（説明書）

令和8年2月2日

東日本高速道路株式会社 関東支社 支社長 松坂 敏博

次のとおり条件付一般競争入札について公告します。

なお、本件競争入札については、あらかじめ東日本高速道路株式会社（以下「NEXCO東日本」という。）が配布した入札者に対する指示書、仕様書等の契約図書その他関係法令に定めるもののほか、この『入札公告（説明書）』及び『共通入札公告（令和7年4月版）（以下「共通入札公告」という。）』に記載のとおり実施します。

よって、本件競争入札に参加する者は、共通入札公告2-2-1に示す契約図書について内容を十分に確認し、その内容を承諾のうえで本件競争入札に参加してください。

## 1. 調達手続の概要

1-1	契約件名（工事名）	東関東自動車道 R 7 成田舗装工事
1-2	工事概要	工事場所、数量及び工期等については、別添『特記仕様書』、『金抜設計書』又は『設計図』を参照のこと
1-3	契約責任者	NEXCO東日本 関東支社 支社長 松坂 敏博
1-4	契約担当部署	NEXCO東日本 関東支社 技術部 調達契約課 (住所) 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-11-20 (電話) 048-631-0020 (Mail) ki-r-kanto@e-nexco.co.jp
1-5	入札方法	電子入札
1-6	契約書の作成	必要（作成方法については落札者と協議する）…入札者に対する指示書[30]を参照のこと
1-7	支払条件	前金払の有無：「有」 部分払の有無：「有」
1-8	入札手続き日程	本書『2. 入札手続き日程』を参照のこと
1-9	競争参加資格要件等	本書『競争参加資格要件等一覧表』を参照のこと
1-10	指名併用理由	本件競争入札においては非該当
1-11	設計業務成果品等の貸与	入札者に対する指示書[7]②に示す閲覧資料の有無：「有」
1-12	参考積算条件書の掲載	「有」
1-13	見積活用方式の有無	「有」
1-14	その他	特記事項なし

## 2. 入札手続き日程

入札公告日		令和8年2月2日
2-1	審査基準日	本書2-3.に示す「競争参加資格確認申請書」の提出期間の最終日
2-2	契約図書の配布期間	入札公告の日から令和8年2月24日まで
2-3	競争参加資格確認申請書の提出期限	<p><b>【提出期限】</b> 入札公告の日から令和8年2月24日 16時00分まで ※共通入札公告2-3に示す調達手続に参加するための条件等を十分に確認のうえ提出すること。</p> <p><b>【提出方法】</b> 入札者に対する指示書【電子入札】[9]に従い、電子入札システムにより提出すること。 ※電子入札システム、電子メールで送信する場合は押印不要とする。 ※なお、提出書類が添付可能な総容量（3MB）を超える場合は、入札者に対する指示書【電子入札】[9] [2] (6)に示すとおり提出書類を電子メール又は書留郵便等（書留郵便等による提出方法の詳細は、入札者に対する指示書の冒頭「お知らせ」を参照のこと。）により提出すること。 ※電子メールで送信する場合、「担当者連絡先届（様式2）により契約案件毎に登録したメールアドレス」から送信すること。ZIP ファイル形式による送信は受け付けない。 ※書留郵便等で提出する場合は、『書留郵便』、『レターパックプラス[赤]』又は『信書便（民間事業者による信書の送達に関する法律第2条第2項に規定）のうち「受領署名又は押印」を必要とする方法』により正1部・副1部を提出すること。なお、持参、普通郵便、ゆうパック、宅配便による提出は受け付けない。</p> <p><b>【提出書類】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 競争参加資格確認申請書（様式1）</li> <li>(2) 担当者連絡先届（様式2）</li> <li>(3) 技術資料（様式3）（※Microsoft Excelにより提出すること。）</li> <li>(4) 施工計画立案能力（様式4）</li> </ul>
2-4	競争参加資格確認結果通知日	令和8年3月12日を予定
2-5	競争参加資格がないと認めた理由の説明請求期限日	競争参加資格の確認結果を通知した日の翌日から起算して7日（休日を含まない）以内の休日を除く、毎日10時00分から16時00分まで
2-6	技術提案書の提出期限	本件競争入札においては非該当
2-7	技術提案書に関するヒアリング期間	本件競争入札においては非該当

2-8	改善技術提案書の提出期限	本件競争入札においては非該当
2-9	技術提案書の採否通知日	本件競争入札においては非該当
2-10	参考見積書の提出期限	<p><b>【提出期限】</b> 令和8年2月24日 16時00分</p> <p><b>【提出方法】</b> 電子メール又は書留郵便等（電子メール、書留郵便等による提出方法の詳細は、入札者に対する指示書の冒頭「お知らせ」を参照のこと。）により提出すること。 ※電子メールで送信する場合はMicrosoft Excelにて提出。 ※書留郵便等で提出する場合は、Microsoft Excelにて作成し印刷したもの【1部】、保存した電子記録媒体（CD-R）【1部】 ※電子メールで送信する場合は押印不要とする。 ※電子メールで送信する場合、「担当者連絡先届（様式2）により契約案件毎に登録したメールアドレス」から送信すること。ZIPファイル形式による送信は受け付けない。 ※書留郵便等の場合は『書留郵便』、『レターパックプラス[赤]』又は『信書便（民間事業者による信書の送達に関する法律第2条第2項に規定）のうち「受領署名又は押印」を必要とする方法』により提出すること。 なお、受付期限内に提出のない場合や普通郵便、ゆうパック、宅配便、持参による提出は受け付けない。記載漏れ等の不備がある場合は無効とする。</p> <p><b>【提出書類】</b> 参考見積書（様式5、6）</p>
2-11	参考見積書に関する問い合わせ期間	令和8年3月13日から令和8年3月19日までを予定
2-12	訂正参考見積書提出期限	<p><b>【提出期限】</b> 令和8年3月30日 16時00分</p> <p><b>【提出方法】</b> 本書2-10に示す参考見積書の提出方法と同じ</p>

2-13	入札書の提出期限	<p><b>【提出期限】</b> 令和8年5月11日 16時00分</p> <p>※共通入札公告2-4に示す入札・開札・落札者の決定に関する事項を十分に確認のうえ提出すること。</p> <p>なお、入札時に提出する単価表は、Microsoft Excelにより作成することとし、参考見積書を提出した項目の摘要欄には「見積対象」と記載すること。（金抜設計書様式のとおり）</p> <p><b>【提出方法】</b> 入札者に対する指示書【電子入札】[12]から[17]に従い、電子入札システムにより提出すること。</p> <p><b>【提出書類】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 入札書</li> <li>(2) 単価表（※Microsoft Excelにより提出すること。） 単価表の単位表記は、「<math>l</math>」の場合は「L」、「<math>m^2</math>」の場合は「<math>m^2</math>」、「<math>m^3</math>」の場合は「<math>m^3</math>」と記載し、提出すること。</li> <li>(3) 総合評定値通知書（経審）の写し</li> </ul>
2-14	開札日時	令和8年5月12日 10時00分
2-15	開札場所	本書1-4. に示す契約担当部署
2-16	本件競争入札に関する質問受付期間	<p><b>【受付期間】</b> 入札公告の日から令和8年4月14日 16時00分まで</p> <p><b>【受付場所】</b> 本書1-4. に示す契約担当部署</p> <p><b>【受付方法】</b> 質問書面（別紙質問書様式）を電子メール又は書留郵便等により提出（書留郵便等による提出方法の詳細は、入札者に対する指示書の冒頭「お知らせ」を参照のこと。受付期間内に提出のない場合や、普通郵便、持参、ゆうパック、宅配便、ZIPファイル形式による提出は受け付けない。）</p> <p>※質問書面（別紙質問書様式）を書留郵便等または電子メールにより休日を除く毎日16時までに提出すること。</p> <p>※16時を過ぎた場合は、翌日（休日を除く）に提出したものとする。</p>
2-17	質問に対する回答日	質問書受領日の翌日から原則として5日（休日を含まない）以内

2-18	資料の閲覧期間 (設計業務成果品等の貸与)	<p>本書1-11に示す設計業務成果品等を、競争参加希望者に対し貸与する。貸与する場合は、共通入札公告2-5-11に示す設計業務成果品等の貸与に関する事項を十分に確認すること。</p> <p><b>【貸与期間】</b> 入札公告の日から本書2-3「競争参加資格確認申請書の提出期限」前日までの休日を除く毎日、10時00分から16時00分まで</p> <p><b>【貸与場所】</b> 〒330-0854埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-11-20 NEXCO東日本 関東支社 技術部受付</p> <p><b>【貸与方法】</b> 本書1-4に示す契約担当部署へ事前電話連絡後、上記に示す貸与場所へお越しいただき、別添1「貸与用電子媒体借用申込書兼貸与用電子媒体受領書兼貸与用電子媒体返却書」を持参・提出し、手交により電子媒体の貸与を受ける。</p> <p><b>【返却期限】</b> 返却期限・方法については、共通入札公告2-5-11. (5)及び(6)を参照のこと。</p>
2-19	資料の掲載 (参考積算条件書)	<p><b>【掲載資料】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参考積算条件書 (その1) 入札参加者が見積作成する際の参考資料として、材料価格掲載予定項目や間接工事費補正区分等を掲載する資料をいう。</li> <li>参考積算条件書 (その2) 入札参加者が見積作成する際の参考資料として、当該工事の当初積算に使用する主要材料の材料価格等を掲載する資料をいう。</li> </ul> <p><b>【掲載場所】</b> 弊社HPの東関東自動車道 R 7 成田舗装工事_案件情報_その他情報に掲載。</p> <p><b>【掲載日】</b> 参考積算条件書 (その2) については令和8年4月8日を予定</p> <p><b>【その他注意事項】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>参考積算条件書は、入札参加者が見積作成する際の参考資料であり、契約書第1条に規定する設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。</li> <li>本資料に掲載の単価及び内容についての質問・問合せには一切応じられない。</li> <li>参考積算条件書 (その1) に掲載の材料価格掲載予定項目について変更する場合がある。</li> <li>本資料の全部又は一部を閲覧者が複製、転載、電子媒体等へ入力し、また、それらを第三者に譲渡、販売、配布することを禁止する。</li> <li>本資料を基にした公表資料の二次的著作物の作成を禁止する。</li> <li>本資料に掲載の単価については、上記工事の当初積算に使用する主要な材料の設計単価等を掲載する。</li> </ol>

競争参加資格要件等一覧表

工事件名		東関東自動車道 R7成田舗装工事				
調達手続の概要	競争契約の方法	条件付一般競争入札方式				
	落札者の決定方法	総合評価落札方式	工事実績評価型(実績I型)			
	評価値の算出方法	加算方式				
	見積活用方式の有無	有				
	段階的選抜方式の有無	無				
	入札ボンド	対象外				
	履行ボンド	対象				
	JV募集対象	対象外				
	審査時期	事前審査				
競争参加要件	工事種別等	必要とする競争参加資格	①下記に示すすべての工事種別に係る「令和7・8年度競争参加資格」を有する者であること。 ②弊社発注工事において、令和5・6年度の工事種別(舗装工事)の工事成績評定点の各年度の平均点が2年連続で65点未満でないこと。			
		工事種別	舗装工事			
		等級	一			
	施工実績	対象となる施工実績	平成22年度以降に公共発注機関※から直接仕事を受ける企業(以下、「元請」という)として完成及び引渡しが完了した下記の施工実績 ※公共発注機関とは、国、地方公共団体、法人税法別表第一に掲げる公共法人、建設業法施行規則第十八条で規定する国土交通省令で定める法人又は外国政府機関をいう。			
			a) 高機能舗装(排水性舗装を含む)工事  b) 自動車専用道路において車線規制を実施した工事(片側交互通行規制及び通行止めは可、路肩規制は不可)			
		留意事項	a)かつb)の施工実績を有すること。ただし同一の工事において有する必要はない。 当該工事を共同企業体の構成員として施工した場合は、次のイ)又はロ)に該当する場合のみ、実績として評価する。 イ)甲型共同企業体の構成員としての実績の場合(乙型の分担工事を甲型とする場合を含む)は、出資比率が20%以上であること。 ロ)乙型共同企業体の構成員としての実績の場合は、分担工事が同種工事であること。			
	本工事における競争参加資格未資格者	設計業務等の受注者	業務名) B滑走路延伸部東関道トンネル等詳細設計業務	受注者名) パシフィックコンサルタンツ(株)		
			業務名) 東関東自動車道 R7成田舗装施工計画検討業務	受注者名) 計画エンジニアリング(株)		
		施工管理業務の受注者	業務名) 千葉管理事務所 施工管理業務	受注者名) (株)大成エンジニアリング		
			業務名) 関東支社管内 保全事業施工管理業務	受注者名) (株)森エンジニアリング		
	カーボンニュートラルへの取り組み意思		当該工事の建設現場においてカーボンニュートラルへの取り組み意思があること。 取り組み意思がない場合は、不適とし競争参加資格が無いものとする。			
	その他		-			
継続契約方式の対象		対象外	一	当初工事名		
			一	対象となる後発工事名(その1)		
			一	対象となる後発工事名(その2)		

契約履行要件等一覧表【配置予定技術者に契約後に求める要件】

契約履行要件 (契約後に技術者を配置するための要件※調達手続き中の配置は不要)	配置予定技術者(現場代理人、主任技術者、監理技術者)に求める項目	資格要件	主任技術者又は監理技術者が、本工事に対応する建設業法の許可業種に係る資格を有する者であること。 本工事に対応する建設業法の許可業種(同種工事a) : 舗装工事業 なお、監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。	
		対象となる施工実績	現場代理人、主任技術者又は監理技術者(当該工事に配置する特例監理技術者または監理技術者補佐の場合を含む)のうち、いずれかの者が、平成22年度以降に元請として完成及び引渡しが完了した下記同種工事の施工経験を有すること。	
		同種工事	a) 高機能舗装(排水性舗装を含む)工事	
		留意事項	当該工事を共同企業体の構成員として施工した場合は、次のイ)又はロ)に該当する場合のみ、実績として評価する。 イ)甲型共同企業体の構成員としての実績の場合(乙型の分担工事を甲型とする場合を含む)は、出資比率が20%以上であること。 ロ)乙型共同企業体の構成員としての実績の場合は、分担工事が同種工事であること。 なお、施工経験における従事役職は問わない。 また、施工経験を有する者が配置予定の現場代理人のみである場合は、上記資格要件を満足しなければならない。	
		その他	-	

## 技術評価項目及び技術評価基準

技術評価を行うため入札者に提出を求める技術資料に係る評価項目、評価基準及び配点は次のとおりとする。

工事実績評価型Ⅰ型	技術評価点（満点）	20点
-----------	-----------	-----

